

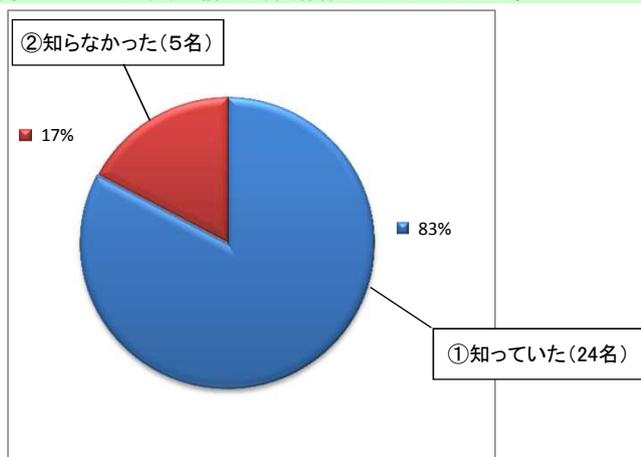
平成30年度 第1回国有林モニターアンケートの結果

四国森林管理局では、より一層「国民の森林」に相応しい国有林の管理経営を推進するため、地域の皆様に国有林モニターをお願いし、ご意見をいただくこととしております。
 今回は「国有林のイメージについて」を中心に、国有林モニターの皆様にアンケートにご協力いただきましたので、その結果を紹介します。
 アンケートの結果につきましては、今後の四国森林管理局の取組を進めていく上での貴重なご意見として参考とさせていただきます。
 アンケートは30名に依頼し、そのうち29名（回答率97%）から回答をいただきました。
 ご協力いただいた国有林モニターの皆様、ありがとうございました。

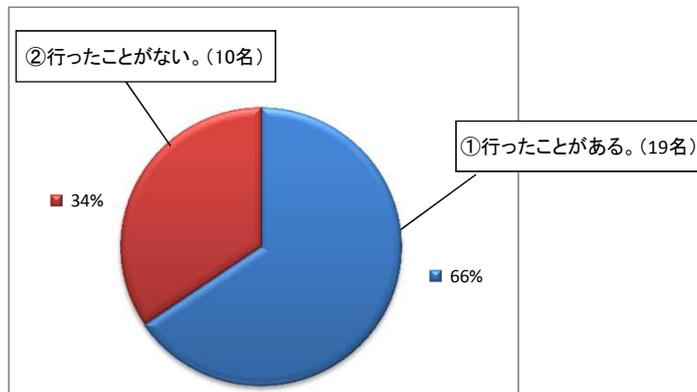
I 国有林について

国有林について「知っていた」と回答された方は83%で、実際に国有林に行ったことがある方は66%でした。
 また、国有林を身近な存在に感じている方は73%でした。
 今後国有林に期待する働きでは、「地球温暖化防止に貢献する働き」が最も高い結果でした。

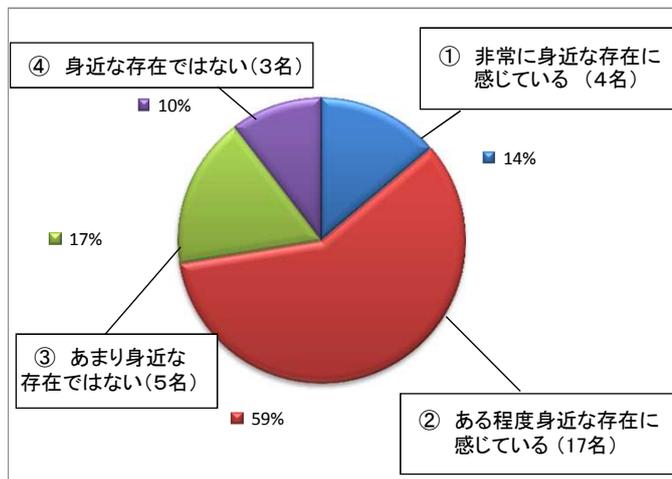
問1. モニターになる以前から、国有林は知っていましたか。



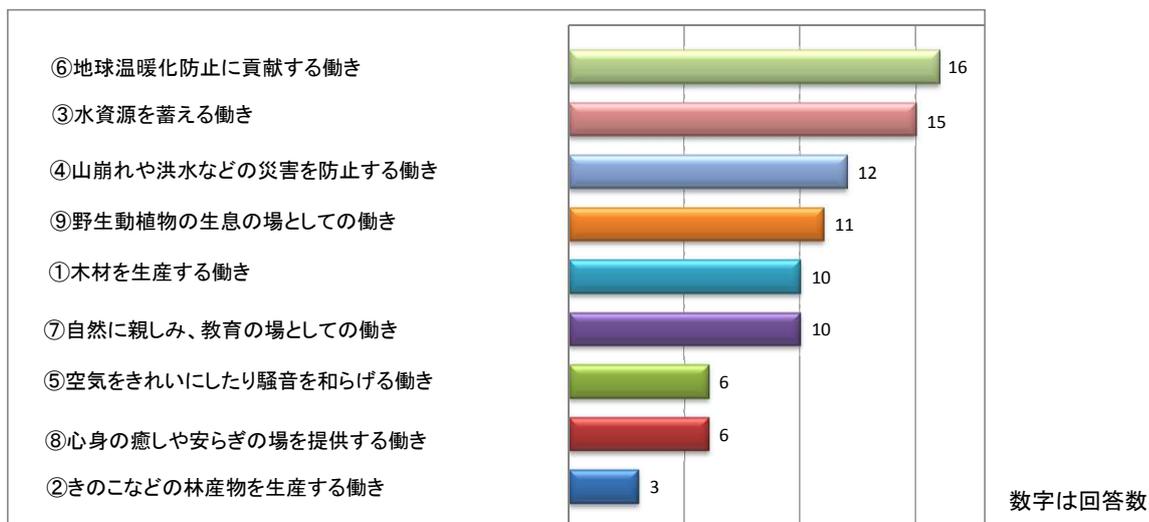
問2. 国有林に行ったことがありますか。



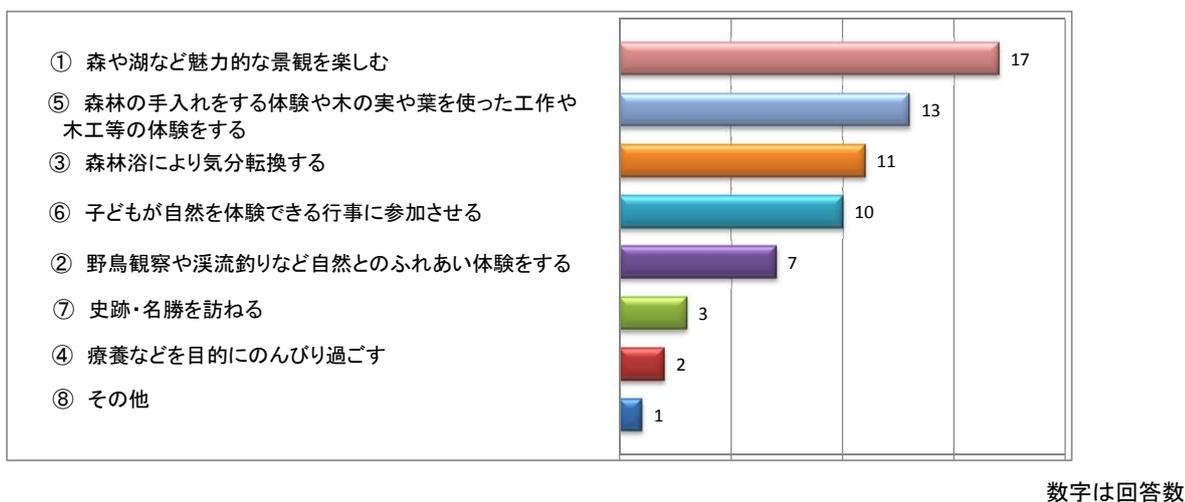
問3. 国有林について、どのように思っていますか。(一つ)あげてください。



問4. あなたは、今後国有林にどのような働きを期待しますか。
次の中からあてはまるものを(3つ)あげてください。

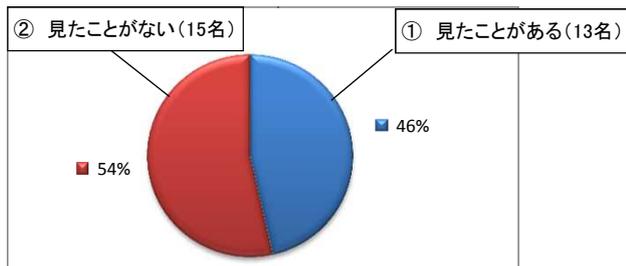


問5. あなたは国有林をどのように利用したいと思いますか。
次の中からあてはまるものを(2つ)あげてください。



Ⅱ 四国森林管理局ホームページについて

問1. これまでにご覧になったことがありますか。



問2. 四国森林管理局のホームページ(<http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/index.html>)をご覧になってみて、興味があったものを上位3つを記入下さい。

項目	回答数
・ 思い出の森林鉄道	4
・ ようこそ森林の達人集へ	2
・ 四国の保護林	2
・ 治山事業	2
・ ドローンで見る香川の国有林	2
・ その他	23

問3. ホームページの内容について、どのような情報が掲載されていると良いと思いますか。できるだけ具体的に記入願います。

(主な意見)

- 四国における放置民有林(所有者不明・管理放棄地)の現況
- 「ドローンで見る香川の国有林」と同様の映像を他の3県の分も見たい。
- 用語の解説集。例えば「魚つき保安林とは？」
- 今回、全国の「国有林」を検索したが「〇〇国有林」の名称で出なかった。
- 一般国民が気軽に参加できるイベント、研修会等について積極的に掲載していただきたいと思います。
- 森林のイベント情報をもっとわかりやすく見せてほしいです。
- 重点施策を拝見しましたが、普段どのような活動をされているのか、今一つ分かりません。「ある日の森林管理署の活動」とかで、どのようなお仕事をされているのか教えていただければと思います。
- これからの世代の人々、子供などが楽しんで見られるページもあれば、家族で楽しんで見れると良いと思っています。
- 私は8月2日に73歳になりますが、高齢化時代に自然と親しめる「レクリエーションの森の風景林」を紹介なり、開発の状況を掲載していただきたい。
- 私のような年齢で機械音痴の者にとっては、ホームページを開くことさえ、他人の手を頼らないといけないので、年齢層によって国有林について知ってもらうためには、いろいろな媒体が必要かなと思ってしまいました。
- 国有林へのアクセス情報、見所情報、おすすめのスポットなどの身近な国有林を紹介するコーナー
- ジビエ料理の紹介コーナー
- がんばるフレッシュコーナー(新採用職員の活動日記)
- 地域住民との交流情報(植林や山菜等の植付け、端材の利用、配布、販売等)
- 国有林に対する一般人の認識は希薄な状況であると思われます。想定外の自然災害が発生している現状から、治山に対する防災等の取組内容及び、地域住民を巻き込んだ活動等、国有林の認知向上への取組み。
- 小・中学校の活動の一環に協力すれば、小さい頃より身近に考える材料になると思う。
- ホームページを開けるまでが遠いと思います。もう少し「キーワード」を目につきやすい工夫をお願いしたい。
- 国有林の観光事業(例えば、滑床溪谷で森の国ホテルは国有林の中とは、殆ど知られていない)
- 木材の生産(長期にわたる価格の低迷。愛媛は有数の生産量を誇る)
- 水源系のかん養(石鎚山系の良質な水・・・ビールが出来るなど)
- 地球温暖化の防止など(間伐材を放置するとCO2に影響など)
- 森林の活性化の事業を現地で活動している人の写真や声を伝えてほしい。
- 寺院、城などの復元に使われる木について、細かい情報を示して、長年にわたり、森林が守り育てられていることを示してほしい。
- 森林環境教育(具体的なプログラム:2007ふれあいセンターが発行しているが、現在の取組のプログラム)
- 一般の人が身近に感じる森林(国有林)の役割(森林セラピー等の健康への寄与等)の情報発信
- スマートフォン対応が一部不十分かと。(文字の大きさ、写真の大きさなど)
- 森林管理局の仕事内容を掲載すると良いと思います

Ⅲ その他

あなたは国有林モニターとして、どのようなこと(勉強会等)をやりたいですか。
または、どのようなことに興味がありますか。

(主な意見)

- 国有林、民有林など日本の森林全体の現状と課題、今後の方向性について知りたい。
- シカの皮剥ぎから幼齢樹を守る保護ネットを設置する作業があれば、ボランティアでお手伝いしたい。(現地研究会にて)
- 巣箱を作って現地で設置してみたい。(現地研修会にて)
- 一般国民が国有林を、国を、ひいては地球を守るために、何をなすべきかについて学ばせていただきたいと思います。
- 一泊二日で、自己負担を出しても良いので、山での生活を体験してみたいです。日帰りは忙しすぎると思っています。
- 自然を守るためには、放ったらかしではダメで、何らかの人の力を入れることが必要と聞いた記憶があります。どのようなことをされているのが興味を持っています。
- 徳島県は国有林が少ない？のか身近ではない。山の保水力、身近な川がアシでおおわれ水流が少ない。砂防ダムなどの関係はないのか。昔の流れは復元できないのか。
- 国有林の地層と水脈の関係、断層と地震の関係について興味があります。
- 国有林に関心あるものの、どこにあるかと聞かれると全く知らない状態だったので、施設見学など勉強会に参加したい。
- こんな世界があったという驚きばかりで、送付される冊子を興味深く読んでるのが実情で、方向性もまだ定まっていません。生の実施見学等を通じて知識を拡げて興味と対称を深めたいと思っています。
- 災害時などの対応について。今まで災害にあった後の処理状況
- 国有林についての使命、役割、現状、そして問題点等について研究したい。
- 私は本でしか見た事がないので、実際に見たいし、森林の手入れの体験や木工等の体験をしたいです。そして、地区にイベントに声かけをしたいです。仕事の都合上、全て参加できないとは思いますが、楽しみにしています。
- 国有林の役割について知りたい。
- 私は地球の温暖化に問題意識をもっています。そのこと等について問題のある国有林なり、温暖化防止の取組等の現地視察や市民感覚でモニター間の意見交換や協議をしてみたい。
- 基礎から学びたいです。興味があるからモニターに応募したのでから…。そして最終的には、国有林の保全のために自分達一人一人が何が出来るのか、またしなければならぬのか、自分で見つけていけるようになりたいです。
- ズビエ料理についての理解を深めたい(鳥獣対策として)
- 国有林の有効活用について意見交換をしたい(身近な有効活用策)
- 国有林の中のロッジで一泊二日の体験をしたい(国有林をより身近にするため)
- 国有林とそれに接する民間地との活動状況。
- 高齢者・若者に対する業務移管の取組み(苗の育成、下草刈り等)
- 山林放棄地の国有林化
- 何よりも森林を知ることから始めて、何をどうすれば共存できるか…と考えていきたい。
- 関係機関と連携した「森林環境教育」の実践状況。
- 間伐(主伐)や植樹の活動状況、将来を見据えた「森林づくり」という一環作業による低コスト化。多面的な機能が発揮され、国有林が健全な状態にあってこそ、次の世代にしっかり引き継がれる。
- "シカ"による石鐘山の植生への被害拡大が懸念されている。i シカの侵入調査、ii 希少植物リストの作成 等の対策立案。生物多様性保全計画を立て、食害を防止することを公表する。
- 地域振興に向けて、担い手の人材育成を含めて、その取組計画など。
- 国民に開かれた森林事業を推進するため、観光資源として活用する施設の整備・改修、交通環境の物理的整備を図る。そのため、国有林の貢献、乱開発の防止など、自治体との連携強化は欠かせない。例えば、今回各自治体に「観光パンフレット」の提供を求め、高知県、愛媛県を主体に約50部ほど集まったが、観光資源の中に「国有林」という文字は私の見る限りどこにもなかった。さみしい限りである。
- 国有林保護のために「私たちができることは何か」情報提供をお願いしたいし、様々な取組を通して「四国の緑の大切さを、豊かな郷土づくりに貢献していきたい」と考えています。
- 高知県のある自治体の特徴は、91%が森林で占められ公共施設などには、地元産の木材が活用されていると聞く、このような国有林資源活用や、次代を先取りする「地域づくり」を情報提供することで一体感が生まれると確信します。
- 海と森林とのつながりを知りたい。
- 人口の減少と、放置される森林の管理について知りたい。
- 森林の土砂崩れと植林の関係について。
- 低迷している林業を活性化するために行っている具体的なこと。
- 日本の森林を守るために、住民一人一人が何を心がけていけばよいか知りたい。
- 現地見学(アップストリーム～ダウンストリームまで)とそれ等を踏まえて、我々一般の人がやれる事は何かを見つけること。
- 東京、神奈川でも国有林モニターなどで交流したい。全国テレビ新聞などで、国有林モニターなどを紹介するとよい。
- 法正林のように森林を循環させるために必要な事、野生生物の住み処として、あるいは財源としての森林とのバランスの取り方、人工林を増やすだけでなく天然林の維持など
- 間伐について。どこの山も間伐がされていない所が目立ちます。何か良い手だてはないかな？
- 自伐型林業に興味を持っています。拡大するための課題。
- とにかく現地(国有林)を知りたい。歩きたい。
- 山が荒れないように、それに対して私達が何が出来るか考えていける場になればと思っています。山の中に広葉樹が少なくなっているように思います。
- 森林管理局の仕事内容について勉強したいと思っています。将来の国有林の経営について興味があります。